

ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括 29年5月

概 況		1
漁業・水産加工業		2
農業・軽種馬生産業		3
建設業		3
木材・製材業		4
卸・小売業・観光		4
倒産・雇用状況		5
そ の 他		5
指 標		6～7
ト ピ ッ ク		8
インフォメーション		9

《業 種 別 総 括》

概 況

29 年 5 月

〔漁 業〕

- ・ 5月の総水揚げは、漁獲量は前年を下回り、漁獲金額は前年を上回った。漁獲量は、カレイ、タコ、ツブ漁が増加し、底曳き網、定置網漁が減少した。漁獲金額は、カレイ、タコ、ナマコ漁が増加し、定置網、ウニ漁が減少した。定置網漁は漁獲量、金額ともに前年比大幅に減少したが、カレイ、タコ漁が好調となり、漁獲量、金額ともに前年比大幅な増加となった。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ サラブレッドの競り市「北海道市場」が行われ、155頭が売却され、売却総額は前年を1億6,642万円上回る12億8,509万円(税込)となり、8年連続でレコードを更新した。
- ・ 新ひだか町静内地区で、特産のミニトマト「太陽の瞳」の出荷が本格化し、しずない農協野菜集出荷センターの2台の選果用機械が稼働を始めた。5月22日には3.6トンの処理された。

〔建設業〕

- ・ 町発注工事（新ひだか～広尾地区）の月中発注額は288百万円で前年を71百万円上回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額（北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額）は6,408百万円で前年を5,193百万円下回った。
- ・ 月中建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は、11件で前年と同件数となった。

〔卸・小売業・飲食業〕

- ・ 日高、十勝管内の温泉などを巡る「ひだか&みなみとから湯巡る(夢来る)スタンプラリー2017」が12月31日まで実施されている。8町の10施設が参加し、抽選で209人に宿泊券や食事券などが当たる。問い合わせはうらかわ優駿ビレッジアエルTEL0146-28-2111へ。
- ・ 「エゾシカ肉活用シンポジウム2017in日高」が13日、新冠町レ・コード館で開かれた。日高管内の農林業に5億円を超える損害を与えているエゾシカの現状理解と、有効活用の推進、エゾシカ肉の栄養面での優位性などを生かした料理などの情報発信をすることが目的。

〔観光・その他〕

- ・ タイの国営放送「チャンネル3」が7月にも、浦河、様似、えりも、広尾町の観光や文化を紹介する番組を放送する。四町広域宣伝協議会が招き、取材スタッフが5月上旬、各町を取材。

〔雇 用〕

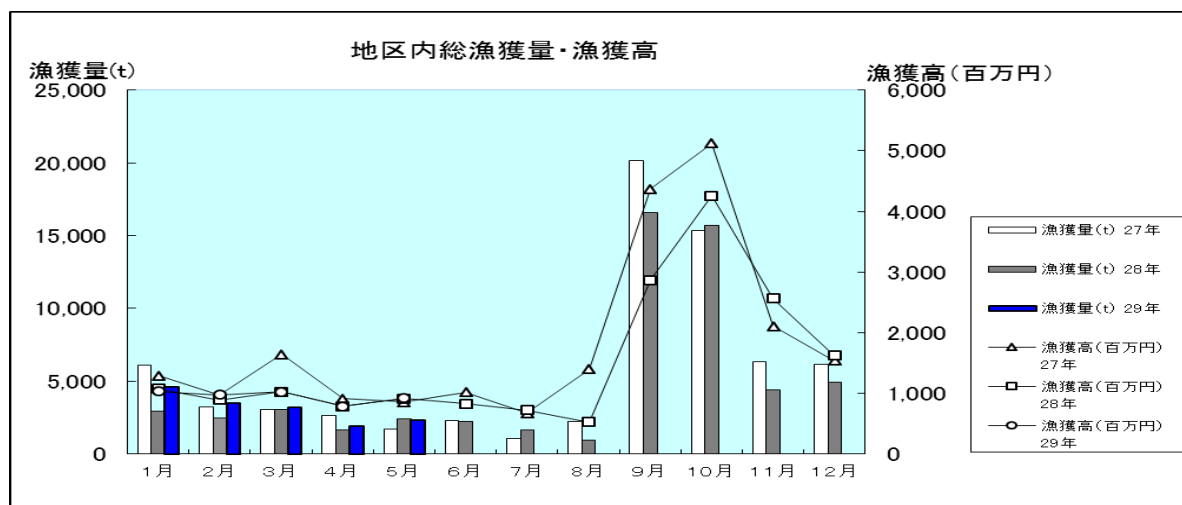
- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は前年に比べ、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

〔総 括〕

- ・ 漁業は、前年比で漁獲量は減少、漁獲額は増加となった。軽種馬生産業では、2歳馬のトレーニングセールが開催され、総売上12億8千万円と8年連続の記録更新となった。建設業の月中請負金額（北海道建設業信用保証㈱の保証金額）は前年を52億円下回っている。桜のシーズンとなり、各地区の「桜まつり」や「うに祭り」には大勢の観光客が訪れ、各町でにぎわいを見せた。地区内景況は建設業の町発注工事や漁業の水揚げは前月比増加、サラブレッドセールも好調なすべりだしとなり、業況は上向き、回復気配があるものの、個人消費はまだ弱く、本格的な回復とはなっておらず、横ばいの景況となっている。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 カレイ、タコ、ツブ、ホッキ漁等。〔沖合い漁業〕 底曳き、定置、サケマス漁等。
総漁獲量 2,297 t ・ 金額918百万円（前年同月比89 t 減・1百万円増）



カレイ漁	534 t	・	88 百万円	(同	421 t 増	・	56 百万円増)
タコ漁	291 t	・	186 百万円	(同	66 t 増	・	74 百万円増)
ツブ漁	306 t	・	121 百万円	(同	46 t 増	・	6 百万円減)
ホッキ漁	113 t	・	52 百万円	(同	17 t 増	・	12 百万円増)
定置網漁	415 t	・	117 百万円	(同	589 t 減	・	127 百万円減)
底曳き網漁	144 t	・	11 百万円	(同	84 t 減	・	8 百万円減)
ナマコ漁	24 t	・	85 百万円	(同	4 t 増	・	14 百万円増)
ウニ漁	29 t	・	26 百万円	(同	4 t 減	・	22 百万円減)
サケマス流網漁	35 t	・	19 百万円	(同	2 t 増	・	増減なし)
昆布	138 t	・	154 百万円	(同	6 t 減	・	10 百万円増)
その他	268 t	・	59 百万円	(同	38 t 増	・	2 百万円減)

- 5月の総水揚げは、漁獲量は前年を89t下回り、漁獲金額は前年を1百万円上回った。漁獲量は、カレイ、タコ、ツブ漁が増加。底曳き網、定置網漁が減少した。漁獲金額は、カレイ、タコ、ナマコ漁が増加。定置網、ウニ漁が減少した。底引き網、定置網漁は漁獲量、漁獲金額ともに前年を大きく下回ったが、カレイ、タコ漁が好調となり、漁獲量、漁獲金額ともに前年を大きく上回った。
- 様似町では、冬から春にかけ冬島地区周辺の風物詩となっている「ふのり」の手摘みが行われている。ふのり漁は1月～6月までだが、今年は悪天候で1,2月に漁はできず、初漁は3月に入ってから、例年より採れない分、値段も高値で推移している。
- 広尾漁協は、町音調津の広尾漁協うに種苗生産施設で、エゾバフンウニの採卵を行った。受精の後、秋以降に放流し、資源の維持につなげる。30年以上続く取り組みで、漁協のほか、町、十勝地区水産技術普及指導所が毎年行っている。1,500万粒採卵する予定で、稚ウニにはコンブなどを与えて、直径1センチ以上まで育て秋以降に放流する。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・ サラブレッドの競り市「北海道市場」の2歳馬トレーニングセールが5月23日、札幌競馬場で開かれ、155頭が売却され、売却総額は前年を1億6,642万円上回る12億8,509万円(税込)となり、8年連続記録更新となった。同セールでは市場取引賞が設けられており、同セールで購買された馬が今年の地方競馬の2歳競走において1着になった場合、1回に限り20万円が交付される。また、中央、地方競馬で開催される2歳重賞競走において、1着から3着まで入着した場合、中央競馬のG I レース優勝1千万円を上限に賞金が交付される。

〔畜産業〕

- ・ 黒毛和牛は、三石地区で出荷頭数 102 頭 (前年 123 頭) 金額 10,305 万円 (同 12,353 万円)。価格は、子牛が 84 万円 (前年 83 万円)、肥育牛は 130 万円 (同 126 万円)。えりも地区は 10 ヶ月素牛が 35 頭 (前年 38 頭) 金額は 2,868 万円 (同 2,961 万円)。価格は牡が 84 万円 (同 81 万円) 牝は 78 万円 (同 72 万円)。国内産牛の出荷頭数の減少により高値での取引が続いている。

〔花き栽培〕

- ・ 5 月の花き出荷実績は、416 千本、金額 45,275 千円 (前年 485 千本、48,115 千円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・ 町発注工事 (新ひだか〜広尾地区) は、件数 21 件、金額 288 百万円 (前年 38 件、217 百万円) 工事発注状況をみると、前年同月比で件数は 17 件下回り、金額は 71 百万円上回った。
- ・ 日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額は、6,408 百万円 (北海道建設業信用保証株の保証請負金額)。前年同月比 5,193 百万円減少した。

〔土木・建設業〕

- ・ 室蘭開建は、日高自動車道の厚賀静内道路のうち、山側ルートでの施工を計画している仮称・新冠〜静内 I C 間 7.1 ㎞について、早ければ 2017 年度中に予備設計に取り掛かる。
- ・ 浦河町内の建設業に関わる若手をつくる「うらかわやもり」が、住居の新築や修繕に携わる町内の 43 事業所を紹介する冊子「住まいの問題解決帳」を作成。地震や塩害など浦河特有の事情に対応した家づくりをする企業や職人を掲載し、業者の選定に役立つようまとめた。
- ・ 新ひだか建設協会は、新年度事業計画で、協会独自に新規で「新築住宅応援金事業」を実施する。①住宅新築、②協会の請負ーなどに該当し、今年 4 月から 12 月までに完成引き渡しされる町民を対象に、1 件当たり 30 万円を補助する。

〔建築確認申請〕

- ・ 5 月中受付建築確認申請件数 (新ひだか〜広尾地区) は 11 件で、前年と同件数となった。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・ チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が926 t (前年728 t) で前年比27.2%の増加。出荷金額は16,335 千円 (同13,203 千円) で同比23.7%の増加となった。

〔製 材〕

- ・ 建材、プレカット材等は町内外の建築業者からの受注落着き、前年並みで推移。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・ 野菜類は、低温の影響から出荷数が減少、前年比やや高値で推移。アスパラガスは2割ほどの高値となっている。静内地区のミニトマトは順調に出荷されている。また、浦河・様似産のイチゴも低温の影響で出荷量がやや減少した。果物類は、総体的に前年並みで推移。

〔小売業・飲食業〕

- ・ 豚肉などを割安な価格で販売する「びっくり市」が28日、新冠西泊津の「日高食肉流通センター」で開かれた。通常本州に出荷され、町内に回らない同社の道産豚肉を地元の人に還元した。
- ・ 新ひだか町内の飲食店などでつくる新ひだかF o o d 倶楽部主催の「新ひだかうまいもの市」が6月25日午前10時からイオン静内店前の特設会場で開かれる。
- ・ 広尾町の「広尾おいしい町づくりの会」は、町内飲食店6店舗で特産のハッカクを使ったメニューを提供する「広尾八角フェア」を開催した。町出身の八角親方が日本相撲協会理事長に就任したことを祝って昨年に続き2回目の開催、5月14日までの期間限定で、塩焼きやすしとして提供された。

〔観光・その他〕

- ・ 浦河町西舎のうらかわ優駿ビレッジアエルで3、4日の両日、第50回「優駿の里浦河桜まつり」が開催され、大型連休と重なり両日とも好天に恵まれ、最終日の4日には4千人が来場。前年の2倍の6千人の花見客が来場しにぎわった。
- ・ 新ひだか町静内の二十間道路桜並木を会場に3日から始まった「第54回しずない桜まつり」は、9日に閉幕した。期間中は天候に恵まれ、大型連休と開花も重なり、5日には最高の3万8千人あまりが来場。まつり7日間の花見客は前年より約1万人多い15万4,545人となった。
- ・ 殻付の春ウニなど地場産海産物を味わう「第8回さまにウニまつり」が21日、エンルム海岸特設会場で開かれた。町内外から約4千人が訪れ、「生でよし、焼いてよし」の類似のウニを味わったり魚介類を網の上で焼き、海の味覚を堪能した。用意したウニ約1,500袋はすぐに売り切れた。
- ・ サクラの名所、えりも町庶野さくら公園で13日、「海の幸直売会deしょやー」が開かれ、前浜で水揚げされた殻付ウニや活ホッキ、灯台ツブ、タコなど旬の海産物と畜産加工品などが格安で提供され、町内外から大勢の来場者でにぎわった。海産物の直売のほか、メヌケ汁なども提供された。用意された殻付ウニ300袋は飛ぶように売れていた。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内（新冠町～えりも町）の倒産は、1件（前年同月1件）。
- 当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、2件（前年同月1件）。

〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は29件（前年同月18件）、負債総額は44億5千万円（同44億5千万円）、倒産件数は前月比7件増加、前年比で11件増加となった。（東京商工リサーチ）

〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は802件（前年同月671件）、負債総額は1,069億円（同1,158億円）。倒産件数は前月比122件増加、前年比で131件増加となった。

〔雇 用〕

- ・ 5月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.64倍で前年比で0.40ポイント、前月比で0.06ポイントそれぞれ増加した。有効求人数は1,193人で前年比225人増加、前月比31人の減少となった。有効求職者数は729人で前年比51人減少、前月比44人の減少となった。全道の月間有効求人倍率は1.01倍で前年比0.06ポイント増加、前月比0.01ポイント増加した。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

- 5/6 第65回 京都新聞杯 (GⅡ)
プラチナムバレット 号 (新ひだか町 岡田スタッド 殿生産)
- 5/20 第24回 平安ステークス (GⅢ)
グレイトパール 号 (新ひだか町 千代田牧場 殿生産)
- 5/27 第19回 京都ハイジャンプ (J・GⅡ)
マドリードカフェ 号 (日高町 チャンピオンズファーム 殿生産)

サラブレッドの競り市「北海道市場」（日高軽種馬農協主催）の幕開けとなる2歳馬トレーニングセールが23日、札幌競馬場で行われ、上場208頭（牡111頭、牝97頭）のうち、155頭（牡84頭、牝71頭）が売却され、売上総額は前年を1億6,642万円上回る12億8,509万円（税込）に達し、8年連続で過去最高を更新した。売却率は前年比11.44ポイント増の74.51%と前年を大きく上回った。最高価格はトーコーユズキの2015で5,508万円（税込）。香港人バイヤーが落札した。

北海道市場トレーニングセール累年成績 （円、税込）

年次	上場頭数	売却頭数	売却率	売却総額	最高価格
2013	262	152	58.02	876,970,800	32,400,000
2014	183	137	74.86	879,562,800	29,700,000
2015	267	166	62.17	1,089,504,000	32,940,000
2016	241	152	63.07	1,118,664,000	49,680,000
2017	牡 111	84	75.68	860,436,000	55,080,000
	牝 97	71	73.20	424,656,000	22,680,000
	208	155	74.51	1,285,092,000	55,080,000

（注）調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (平成29年5月現在)

(単位：人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	5,228	-105	-2	2,619	-4	-2
日 高 町	12,263	-206	-27	6,301	-45	-11
新 冠 町	5,647	-29	-18	2,753	24	-14
新ひだか町	23,146	-419	-39	11,766	-148	-7
浦 河 町	12,701	-148	4	6,788	-11	1
様 似 町	4,466	-125	-16	2,238	-19	-4
え り も 町	4,858	-117	-3	2,153	-25	-2
日高地区合計	68,309	-1,149	-101	34,618	-228	-39
広 尾 町	7,078	-141	2	3,429	-37	-1
大 樹 町	5,695	-60	-10	2,691	5	-5
日高・十勝地区合計	81,082	-1,350	-109	40,738	-260	-45
札 幌 市	1,962,064	4,954	591	941,548	10,529	943
江 別 市	119,056	-207	-30	56,354	535	29
石 狩 市	58,739	-338	-16	27,448	176	14
北 広 島 市	58,900	-286	-18	27,237	224	16
恵 庭 市	69,391	401	71	32,613	555	63
千 歳 市	96,583	353	3	48,507	610	22
石狩地区合計	2,364,733	4,877	601	1,133,707	12,629	1,087
苫 小 牧 市	172,670	-621	16	87,731	497	59
厚 真 町	4,644	-36	-1	2,140	8	1
む か わ 町	8,507	-188	-20	4,359	-50	-10
胆振地区合計	185,821	-845	-5	94,230	455	50
営業区域合計	2,631,636	2,682	487	1,268,675	12,824	1,092

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所：各市町村)

2 労働需給状況(平成29年5月)

(単位：人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月		前 月	
月間有効求人数	1,193	90,673	968	87,694	1,224	91,632
月間有効求職者数	729	89,449	780	92,645	773	91,583
月間有効求人倍率	1.64	1.01	1.24	0.95	1.58	1.00

(資料出所：浦河公共職業安定所)

3 建築確認申請(平成29年5月)

(単位：件)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	11	0	-1
(新ひだか町～広尾町)	29/4～29/5 累計	23	12	

(資料出所：各市町村)

4 企業倒産状況(平成29年5月)

(単位：件、千万円)

	件 数	金 額	前同比(件)	前同比(額)	業 種	地 区
苫小牧管内	2	12	1	-18		
うち新冠町～えりも町	1	3	0	-27		
北 海 道	29	214	11	-231		
全 国	802	10,691	131	-894		

(資料出所：東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成29年5月)

(単位：百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
134,106	4.97	-0.83	48,079	0.19	-5.43

(資料出所：浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位：枚、百万円、%)

	29年5月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	324	1.25	59.61
交換金額	337	1.81	51.12
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所：浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

5月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	10.1	97.0	211.5	0.8	80.03	111.73	
広 尾	11.5	77.5	189.3	2.2	48.08	107.80	

(資料出所：国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(平成29年5月)

(単位：t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町 静内	104,233	8.0	44,641	4.4	148,874	6.9
新ひだか町 三石	17,019	0.6	10,559	-1.0	27,578	0.0
浦 河 町	58,445	0.1	26,177	5.0	84,622	1.6
様 似 町	23,050	-1.3	10,164	-5.0	33,214	-2.4
え り も 町	24,119	-0.9	10,504	12.1	34,623	2.7
広 尾 町	32,948	-2.4	14,164	-2.6	47,112	-2.5

* 広尾町は29年4月分

(資料出所：各町)

トピック 日高振興局からのお知らせ

日高振興局では、地域の特色や優位性を皆様に広くアピールさせていただくため、農業、林業、水産業、商工業などの幅広い分野で、日高の素晴らしさを紹介しています。
今回は、日高管内の新規就農に係る取り組みについて紹介します。

日高管内の新規就農に係る取り組みについて ♪

「農業を仕事にしたい!」という方が地域の情報を得る場として、毎年、東京・大阪を中心に各地方で「新・農業人フェア（※北海道は北海道新規就農フェア）」というイベントが開催されています。北海道では、札幌市にて年2回行われており、会場には、各市町村・J A・その他農業関係の機関が出展しております。

日高管内の各町でも、新規就農者の確保に力を入れており、各町でブースを出展し、地域の農業や研修制度等をPRしております。そこで、各町の新たに農業を目指す方への取り組み（研修制度）を紹介したいと思います。

町名	作物等	研修の概要
日高町	水稻・施設野菜 肉用牛・酪農・軽種馬	先進的農家で概ね1～2年研修
平取町	大玉トマト	1年目～農家研修 2年目～実践農場で研修
新冠町	そ菜（ピーマン等） 肉用牛・酪農	地域おこし協力隊・農業支援員として移住 1年目～農業体験 2年目～希望作目の研修
新ひだか町	施設野菜（ミニトマト等） 肉用牛・酪農	※ミニトマトの場合 1年目～農家研修 2年目～実践研修農場で研修
浦河町	いちご	先進的農家で1～2年研修
様似町	いちご	先進的農家で1～2年研修
えりも町	肉用牛	

このような取り組みにより、日高管内では、平成26年度に12人、平成27年度に14人、平成28年度に20人が新規参加者として農業を始めています。

今年度の北海道新規就農フェアは、平成29年6月3日（土）に1回目が開催され、平成29年11月11日（土）に2回目が札幌市（札幌コンベンションセンター）で開催されます。

「農業に興味がある・農業を始めたい」という方、日高振興局農務課または各町役場へお問い合わせください。



昨年行われた「新・農業人フェア」の様子（写真提供：日高振興局産業振興部農務課）

■ お問い合わせ先：日高振興局産業振興部農務課 電話：0146-22-9341

インフォメーション

※ 「東日本大震災」の義援金の取扱が延長されました！

- ◎ 取扱期間 : 平成30年3月30日(金)まで
- ◎ 寄付先 : 日本赤十字社を通じて被災者の方々に配分されます。
- ◎ 手数料 : 無 料
- ◎ 受取書 : 受取書の必要な方は後日、日本赤十字社から直接ご依頼人に送付されます。

※ ひだかしんきん「住宅ローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成29年4月3日(月)～平成30年3月30日(金)

住宅ローン受付金利のご案内(基準金利は平成29年4月3日現在)

固定金利特約期間	基準金利	優遇金利	当金庫とお取引のある建設業者のご利用または不動産業者からのご紹介の場合、左記の優遇金利より▲年0.10%
特約期間 3年	年3.10%	年0.70%	
特約期間 5年	年3.60%	年0.90%	
特約期間 10年	年4.40%	年1.20%	

※ 上記お取引金利には、団体信用生命保険(一般・3大疾病保障付)の保険料が含まれています。

※ 固定金利特約期間終了後も基準金利より年▲1.50%、ただし変動金利を選択された場合は適用されません。

◎優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきん「無担保住宅ローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成29年4月3日(月)～平成30年3月30日(金)

無担保住宅ローン受付金利のご案内(基準金利は平成29年4月3日現在)

商品名	基準金利(変動金利)	引下げ金利	優遇金利(保証料込)
無担保住宅ローン(団体信用生命保険付)	3.68%	▲1.55%	2.13%
無担保住宅ローン(団体信用生命保険無)	3.28%	▲1.55%	1.73%

※ 保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料は上記のお取引金利に含まれています。

※ 団体信用生命保険付のお取引金利には、保険料が含まれています。

◎優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきん「リフォームローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成29年4月3日(月)～平成30年3月30日(金)

変動金利型 基準金利3.80%(基準金利は平成29年4月3日現在)→優遇金利2.00%

優遇条件に該当で基準金利より年1.80%優遇

※ 別途、保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料が必要となります。

◎優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきんフリーローン『アクア』新登場！

●取扱開始 平成29年2月1日(水)

お使いみち	自由(但し、事業性資金を除く)
ご融資金額	10万円以上800万円以内 ※専業主婦の方は50万円以内
ご融資期間	6ヵ月以上10年以内(1ヵ月単位)
ご融資利率	年3.5%、年5.5%、年7.5%、年9.5%、年11.5%、年13.5%のいずれか
連帯保証人	原則不要です ※オリックス・クレジットの保証が受けられる方

※ 詳しくは、窓口または担当の営業係りにおたずねください。

※ 審査の結果、ご希望に添えないこともございます。予めご了承ください。

※ パソコン・スマートフォンからも24時間受け付けております。

※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本 店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺 町 支 店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静 内 支 店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三 石 支 店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様 似 支 店	〒058-0014 様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広 尾 支 店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札 幌 支 店	〒060-0004 札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 三井生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8 : 45~18 : 00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」のATMが設置されております。

土曜日 ATM 稼働店：本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9 : 00~17 : 00

日曜・祝日 ATM 稼働店：本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9 : 00~17 : 00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00~16 : 00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00~18 : 00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00~19 : 00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00~19 : 00

※店外ATMは、全て「ハンドセット搭載機」です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>